

上島の文芸

水曜会【弓削】

庭に下り立ち水仙の香とわかり

亀島 一美

買わされし苗木荷となり柳となり

田坂 紫苑

満開の梅赤々と玻璃染むる

田坂 英代子

若者の日本語愉快春立ちぬ

中本 砂恵子

お待たせのデベラを焼きて

中脇 幸造

生名短歌会【生名】

生れ替つても又父母をしたいと思ひ決
めようやく眠りにつきし真夜中

村上 宗子

人生の大波小波乗り越えて今はさざ波
八十八才

村上 司

誕生日祝に派手なブランドの靴を娘よ
り若くあれよと

村上 昌子

きもち悪いほど暖かき節分日目ごめは
せぬか冬眠の虫

渡辺 スズ子

群れ咲ける黄水仙剪りて玄関に十三本
が春を振りまく

池本 滝子

しんしんと冷え増る庭に蠟梅の咲きい
てなんとこのう心操ぐる

浜田 イセ子

またひとつ年齢とる我的玄関に一筆添
えの鉢花そつと

村上 優美子

自殺とは焼かれ腐れていくことと誰れ
か教えてやれないものか

池田 友幸

むつみ歌会【岩城】

枯れ庭に風花の舞ふこの朝凜と咲きを
り水仙の花

宮本 佳世子

三月ぶり待つ夫も亡きわが家はわびし
きかなや山茶花の庭

浪本 綾子

初めてのグラウンドゴルフペアマッ
チ相棒運よく優勝果たす

池田 繁雄

母の声平成九年に録音せしテープ見
けて母と聴きをり

森本 和佳

小惑星軌道は奇しく宇宙を人工衛星
掠め過ぎゆく

浪本 三千彦

ふるさとを離れて暮らす娘に採りた
て野菜箱に詰めをり

高本 雅雄

弟の新築祝に自筆の書贈らんとして墨
濃ゆくする

白石 勇

十余年二人の生活今日よりは息子等が
加はり七人と成る

西本 優子

魚島俳歌柳会【魚島】

満潮は五更なりしよ暮六ツに小さき声
で豆を撒くなり

魚島の風物詩なるデビラ干しシーズン
終り鵜落ち込む

三上 運

お若いと言われ喜ぶ我が居り
八十坂の我が身可愛いく厨房に

潮しぶき立てる虹見つ網揚げ
る安らかに母旅立ち椿落つ

久保 かすみ

居眠りに年重ねしと自覚する
菜花咲き甘いそよぎが類過ぎる

身土 不二

年寄りの金の行き先孫と医者
人波に揉まれ参拝椿祭

柳 小福

うおしまの生活のリズム汽笛より
船待ちに海鼠を拾う漁港かな

松原 瑞峰



2/15

城西国際大学入学予定者の研修を実施

平成25年度、城西国際大学観光学部（千葉県）に入学を予定している愛媛県内の高校生が、地域振興の現場を学ぼうと弓削地区の海苔工場や岩城地区の柑橘農家で研修に臨みました。また、研修にあたって上村町長より上島町における離島振興の概要説明が行われました。

